

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	31	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援では、入居者のADLの低下や病状の変化により今後重度化してくる可能性が十分にある。本人・家族の意向や望みに可能な限り応える事ができる様に、事業所で実施可能な点について再確認や検討が必要である。	重度化してきた入居者・家族の意向や要望の確認と、事業所のできる事の説明と理解を得る。入居者の日々の健康管理と、かかりつけ医との連携を図り、早期に対応する事で重度化のリスクを軽減できるように努める。	①入居者の日々の健康管理。異常時の早期発見と対応。重度化の防止。 ②体調不良時の受診対応とかかりつけ医との連携。 ③ADL低下時の支援内容の検討と情報共有。 ④重度化した際の入居者・家族の意向確認。併設施設の看護師との連携や、法人内事業所との連携。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。